



# 給食だより

兵庫県立視覚特別支援学校

あけましておめでとうございます。楽しい冬休みは過ごせましたか？いよいよ学年最後の学期になりました。新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症を防ぐには、きちんと手を洗うこと、食事をしっかり食べることで、ストレスや疲れをためないことが重要です。引き続き、一人ひとりが感染症予防を徹底しましょう。

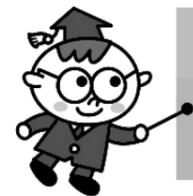


さて、年末年始は生活習慣が乱れやすく、食べすぎや運動不足などで太りやすい時期です。規則正しい食生活を心がけるとともに意識して体を動かし、正月太りを解消しましょう

## 全国学校給食週間にちなんで

全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割について理解と関心を高め、より一層の充実を図ることを目的として定められました。

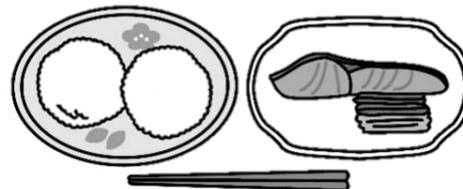
学校給食は、戦争により中断していましたが、アメリカのLARA（アジア救済公認団体）等の物資援助で再開されました。昭和21年12月24日に給食物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」と定め、後に冬休みと重ならない1か月後の1月24～30日が「全国学校給食週間」となりました。



1月24日～30日「全国学校給食週間」

## 日本の学校給食の歴史を知ろう！

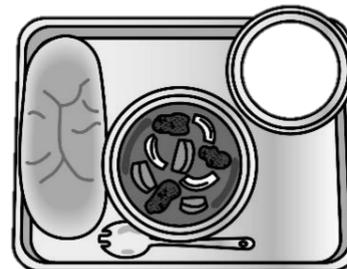
● **明治22年**  
(1889年)



おにぎり 塩ザケ 漬物

学校給食は、明治22年に山形県鶴岡町（現在の鶴岡市）の私立忠愛小学校で、貧しい家庭子どもたちに昼食を提供したことが発祥とされています。お寺のお坊さんが作った米や野菜、魚などで作っていました。

● **昭和25年**  
(1950年)



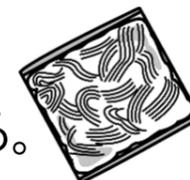
パン ミルク カレーシチュー

アメリカから寄贈された小麦粉を使い、「パン・ミルク・おかず」の完全給食が都市部で実施され、昭和27年からは全国で始まりました。昭和29年には「学校給食法」が制定され、教育活動として実施されることになりました。

その後、時代に合わせて給食の内容もだんだんと変化していきました。

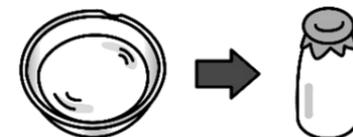
● **昭和38年**  
(1963年)

主食として、ソフト麺が登場する。



● **昭和39～43年**  
(1964～1968年)

脱脂粉乳から牛乳へ切り替わる。



● **昭和51年**  
(1976年)



米飯給食が正式に始まる。